

## 広島県

届出事業所からの「水域への人に対する毒性重み付け排出量」が全国500位以内の市区町村と  
主原因3物質（平成21年度、農薬以外）

県内 順位	市区町 村名	各市区町村での主原因3物質名と毒性重み付け届出排出量(10 <sup>6</sup> L/年)			
		全物質合計	1位物質	2位物質	3位物質
1	大竹市	11,651,257	ピリジン 11,200,000	スチレン 185,000	メタクリル酸メチル 40,600
2	福山市	166,504	ニッケル化合物 60,000	マンガン及びその化合物 47,075	フッ化水素及びその水溶性塩 22,440
3	広島市 南区	48,403	ニッケル化合物 34,000	フッ化水素及びその水溶性塩 9,607	ほう素及びその化合物 3,080
4	竹原市	28,022	セレン及びその化合物 12,000	アンチモン及びその化合物 8,000	マンガン及びその化合物 5,000
5	東広島 市	18,644	フッ化水素及びその水溶性塩 16,990	ほう素及びその化合物 1,031	クロム及び3価クロム化合物 504
6	呉市	17,067	ほう素及びその化合物 8,464	フッ化水素及びその水溶性塩 7,668	ダイオキシン類 474
7	江田島 市	11,561	2,4,6-トリニトロトルエン 5,600	鉛及びその化合物 1,900	無機シアン化合物(錯塩及びシアン酸 塩を除く) 922
8	安芸高 田市	11,484	マンガン及びその化合物 2,165	砒素及びその無機化合物 2,090	セレン及びその化合物 2,090
9	豊田郡 大崎上 島町	6,017	アンチモン及びその化合物 2,850	鉛及びその化合物 1,310	砒素及びその無機化合物 1,200